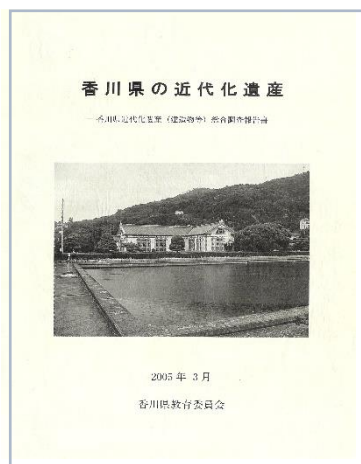


香川県の近代化遺産



序文

香川県教育委員会では、平成 15～16 年度に文化庁の補助を受けて「香川県近代化遺産（建築物等）総合調査」を実施いたしました。「近代化遺産」とは、江戸時代末期から第二次世界大戦終了時までに近代的手法で造られた建築物を指し、地域の近代化過程を示すかけがえのない文化遺産であります。

2カ年の調査を通じて、香川県においても建築・土木あるいはそれらの複合した産業・交通など、多岐にわたる近代化遺産の存在がわかりました。また、それらに関する基礎的なデータや価値を、この調査により明らかにすることができました。

この成果が県民の近代化遺産に対する理解を深め、また適切な保存と活用への一助となれば幸いです。

最後になりましたが、調査に際して多大な御指導・御協力をいただきました文化庁建築物課や、調査委員をはじめとする調査関係者、地元市町教育委員会、関係各機関に感謝申し上げます。また調査の実施にあたり、格別の御配慮をいただいた所有・管理者各位に厚くお礼申し上げます。

平成 17 年 3 月

香川県教育委員会

教育長 和泉幸男

(7101005945)